



巨木に 逢える町 したら

巨木の
息づかいを
感じに行こう!

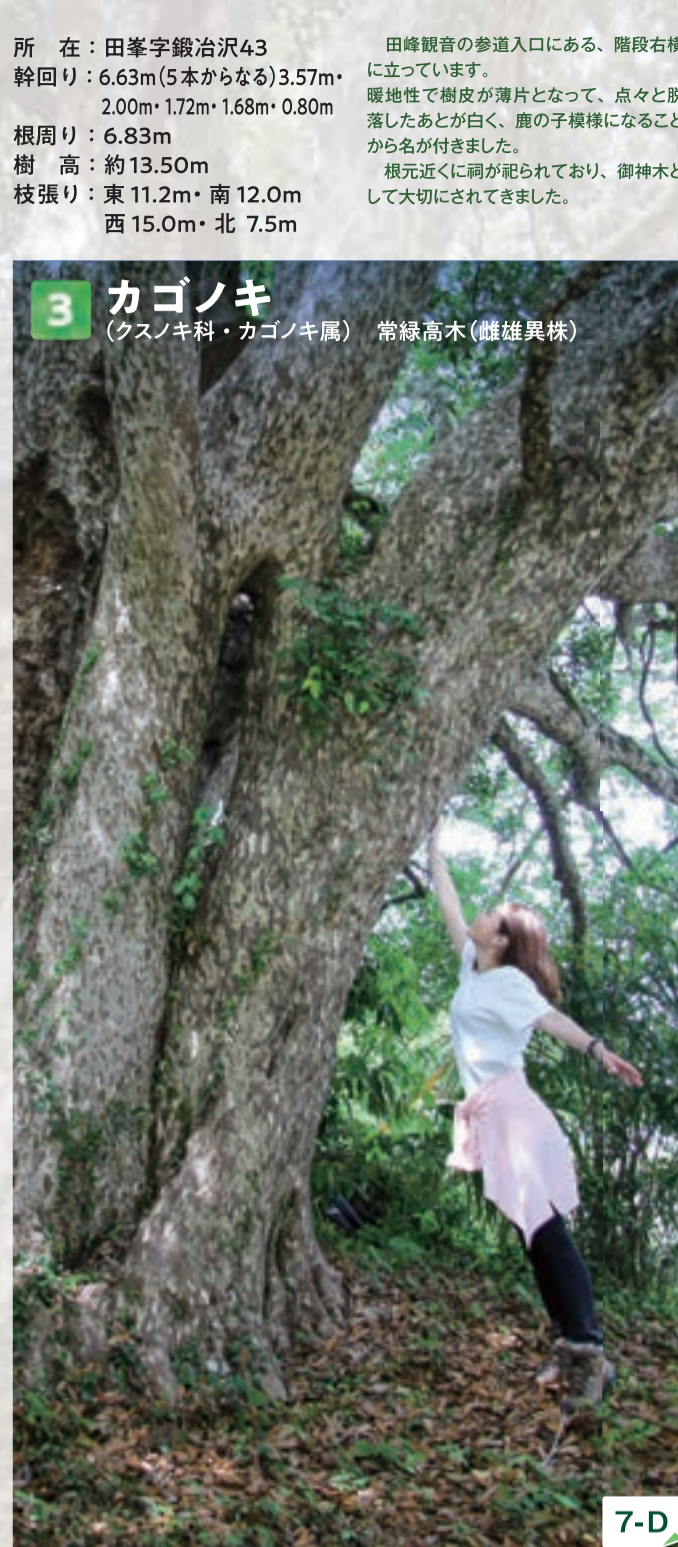


1 イロハモミジ
(ムクロジ科・カエデ属) 落葉高木

6-C

所 在：豊邦字筒井平4-7
幹回り：2.43m・2.47m・1.69m
(3本からなる)
根周り：4.73m
樹 高：約20.00m
枝張り：東 8.7m・南 10.8m
西 8.2m・北 8.9m

桑平集落の東にある大木です。イロハモミジは、私たちに大変なじみのあるカエデとしては知られ、葉の裂片が6~7個で「いろはにほへ」と7つに数えることから、名が付いたと言われます。県内でも指折りの太さであるため、保護した大木です。



3 カゴノキ
(クスノキ科・カゴノキ属) 常緑高木(雌雄異株)

7-D

所 在：田峯字鍛冶沢43
幹回り：6.63m(5本からなる)3.57m・
2.00m・1.72m・1.68m・0.80m
根周り：6.83m
樹 高：約13.50m
枝張り：東 11.2m・南 12.0m
西 15.0m・北 7.5m

田峰観音の参道入口にある、階段右横に立っています。暖地性で樹皮が薄片となって、点々と脱落したあとが白く、鹿の子模様になることから名が付きました。根元近くに洞が祀られており、御神木として大切にされてきました。



4 ツガ
(マツ科・ツガ属) 常緑高木(雌雄同株)

5-F

所 在：小松字下湯分沢
幹回り：4.60m
根周り：4.32m
樹 高：約25.00m
枝張り：東 8.0m・南 11.0m
西 11.0m・北 8.0m

田口の国道473号から県道坂宇場・津具・設楽線を、小松方面に1Kmほど行くと道路左に立っています。名前のいわれは明らかでなく、トガの転訛ともいわれます。地上3mくらいから数本の幹に分かれ、樹形はツガらしくありません。この木は御神木でもなく、スキの植林が進む中で残されたようですが、本町ではいちばん太いツガです。



5 ブナ
(ブナ科・ブナ属) 落葉高木

4-G

所 在：八橋字東知生22
幹回り：4.00m
根周り：4.56m
樹 高：約30.00m
枝張り：東 6.8m・南 4.7m
西 9.6m・北 17.0m

八橋地区の知生山南麓を通る近世伊那街道の真上に立っています。名前のいわれは、風が吹くと時折ブーンといった音を立てることや、ブナリノキから転訛したと言われます。愛知県で一番太いブナで知られ、木の迫力が伝わってきます。



6 モミ ●設楽町指定天然記念物●
(マツ科・モミ属) 常緑高木(雌雄同株)

5-G

所 在：長江字草木7-2
幹回り：4.43m
根周り：5.35m
樹 高：約15.00m
枝張り：東 7.0m・南 8.0m
西 5.0m・北 6.0m

長江天堤集落の伊藤家より東に自生し、木の先端が折れて枯れ枝が目立ちます。名前のいわれは十分に明らかではありませんが、古名のモムノキ・オミノキまたはオミ(臣)の転訛とも言われます。モミは材質が美しいため、建築や家具材をはじめ、葬祭具の塔婆や棺に使われます。



7 サイカチ ●設楽町指定天然記念物●
(マメ科・サイカチ属) 落葉高木

3-H

所 在：津具字井ノ下27
幹回り：(2本からなる)3.83m・2.95m
根周り：5.45m
樹 高：約15.00m
枝張り：東 9.6m・南 7.6m
西 2.6m・北 10.5m

下津具の井の下橋下流約100m右岸にあります。古名の西海子(サイカイシ)から転訛して名が付きました。別名カワラフジノキともいわれ、小枝に鋭いトゲが密生しています。若葉は食用、豆果は漢方薬の原料や石鹸の代用に使われました。



8 ヒノキ ●設楽町指定天然記念物●
(ヒノキ科・ヒノキ属) 常緑高木

5-G

所 在：長江字本江11
幹回り：8.28m(2本からなる)6.72m・3.33m
根周り：9.57m
樹 高：約27.00m
枝張り：東 8.4m・南 8.4m
西 9.5m・北 10.0m

長江の遠山家庭先に立ち、幹は根元から2本に分かれています。根元には多くの石仏や洞が祀られているため、御神木として大切にされています。日本特有の樹木で本州から鹿児島に広く分布する高木です。和名「火の木」の意味で、昔の人は焚火として使いました。材質が美しく、建築材の最高級品として用いるため、大木として残るのはめずらしいことです。



9 スギ
(ヒノキ科・スギ属) 常緑高木

5-G

所 在：和市字大鈴23
幹回り：8.79m
根周り：12.26m
樹 高：約48.00m
枝張り：東 7.5m・南 12.5m
西 9.5m・北 8.0m

鹿島山の中腹に鎮座する、池葉守護神社の社意の中でひとときは目立つ大木です。幹が直立している樹木(直木)であることや、すくすくと立つ木の意味で名がついたといわれます。神社本殿の奥に、どっしりと立つ姿は御神木に相応しい、威厳を感じさせます。



10 エドヒガン 【別名アズマヒガン・ウバヒガン】
(バラ科・サクランボ属) 落葉高木

5-G

所 在：和市字笠井69
幹回り：4.19m
根周り：4.67m
樹 高：約15.00m
枝張り：東 7.1m・南 9.9m
西 12.2m・北 10.0m

岩吉谷山の堤石トンネルより、国道473号を田口方面に400メートル行った、北側に立っています。開花期が早く春の彼岸頃に花が咲くことから、彼岸桜ともなりました。開花を稲作の稲代わりにしたことで「種蒔き桜」ともいわれ、花見の対象として地域の人たちに大切にされてきたサクランボです。



11 トチノキ
(ムクロジ科・トチノキ属) 落葉高木

7-G

所 在：神田字川入30-1
幹回り：5.48m
根周り：7.62m
樹 高：約25.00m
枝張り：東 10.0m・南 11.0m
西 12.0m・北 17.0m

神田地区の中河内川上流部、右岸に立っています。トチノキは、北海道から九州まで分布し、山地に自生しています。材は密で軟らかく、均質のため木工用建築材として広く使われ、種子はトチ餅などに利用されます。花は、上部に雄花・下部に両性花の大きなふさが立ったような、変わった形をしています。

交通のご案内



主要都市からのアクセス

お車 電車 バス

緑豊かな設楽町は、名古屋方面・浜松方面からも車で約90分の道のりです。

名古屋から		東三河から		浜松から	
名古屋 IC	名古屋駅	豊橋駅	豊川 IC	浜松駅	新城 IC
名神自動車道 R153(35分)	名鉄バス R15(110分)	JR東海道線 R60(60分)	名鉄バス R151(20分)	JR東海道線 R257(60分)	名鉄バス R151(20分)
電車	バス	バス	バス	バス	バス
R420(60分)	豊橋バス(40分)	豊橋バス(40分)	R257(40分)	R257(40分)	R257(40分)

お問い合わせ

設楽町観光協会

〒441-2302
愛知県北設楽郡設楽町清崎字中田17-7
TEL.0536-62-1000 FAX.0536-62-1026
https://www.kankoshitara.jp
E-mail info@kankoshitara.jp
●道の駅したら2階 ●毎週火曜日・年末年始休

奥三河ふるさとガイド

